



庁舎整備基本設計 庁舎整備検討市民委員会 ニュース

No. 6

2017.6.15

袖ヶ浦市総務部 管財契約課（管財班）Tel 0438-62-2226

庁舎平面プラン（案）を公開！

新庁舎案の模型の一部もお披露目！

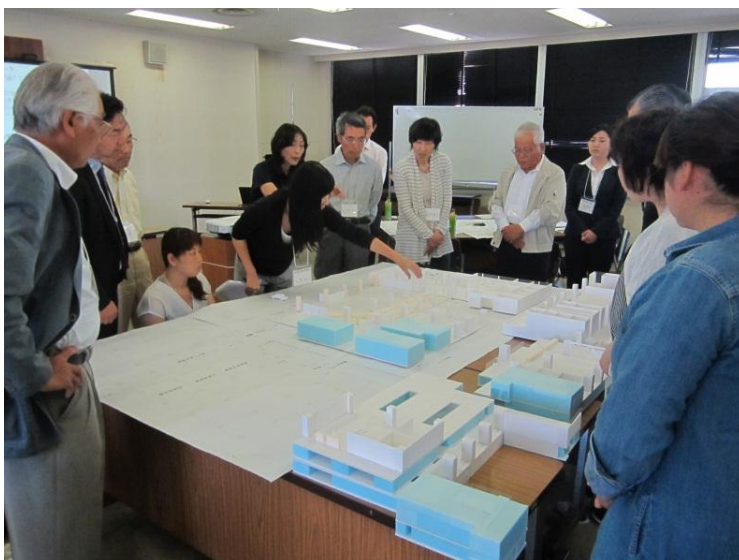
◎第6回庁舎整備検討市民委員会

5月23日（火）に開催された第6回庁舎整備検討市民委員会では、「庁舎平面プラン（案）について」というテーマで話し合いが行われました。

当日、会場に用意された新庁舎1・2階案の模型を見て、立体的なイメージを膨らませ、グループワークに臨みました。

グループワークでは、フロアガイド案やフロア構成案に対する意見、展望スペースについての要望、市民協働ゾーンの活用方法など、様々な意見をいただきました。

庁舎整備検討市民委員会も残すところあと2回となりました。第7回委員会では、今までの市民委員会の意見をまとめるための、提案書（案）について話し合います。



第1回検討市民委員会 H28. 5. 17

- ・ 庁舎整備基本計画について
- ・ 最近の市庁舎整備の事例



第2回検討市民委員会 H28. 8. 9

- ・ 市民交流スペースの
活用方法について



第3回 先進地視察 H28. 10. 26

- ・ 場所：立川市、茅ヶ崎市



第4回検討市民委員会 H28. 11. 18

- ・ 利用しやすい窓口や
待合スペースについて



第5回検討市民委員会 H29. 2. 24

- ・ 開かれた庁舎、議会について



第6回検討市民委員会 H29. 5. 23

- ・ 庁舎平面プラン（案）について



第7回検討市民委員会

- ・ 提案書（案）について



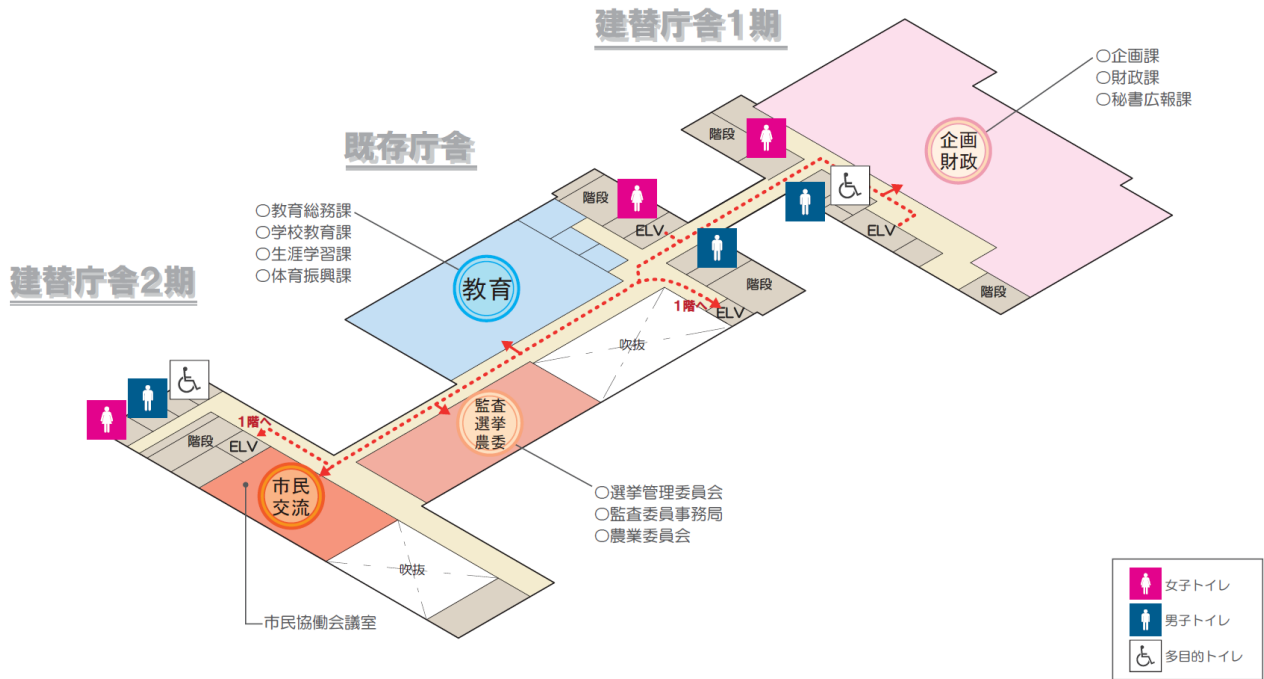
第8回検討市民委員会

- ・ 基本設計プラン説明

◎庁舎フロアガイド（案）

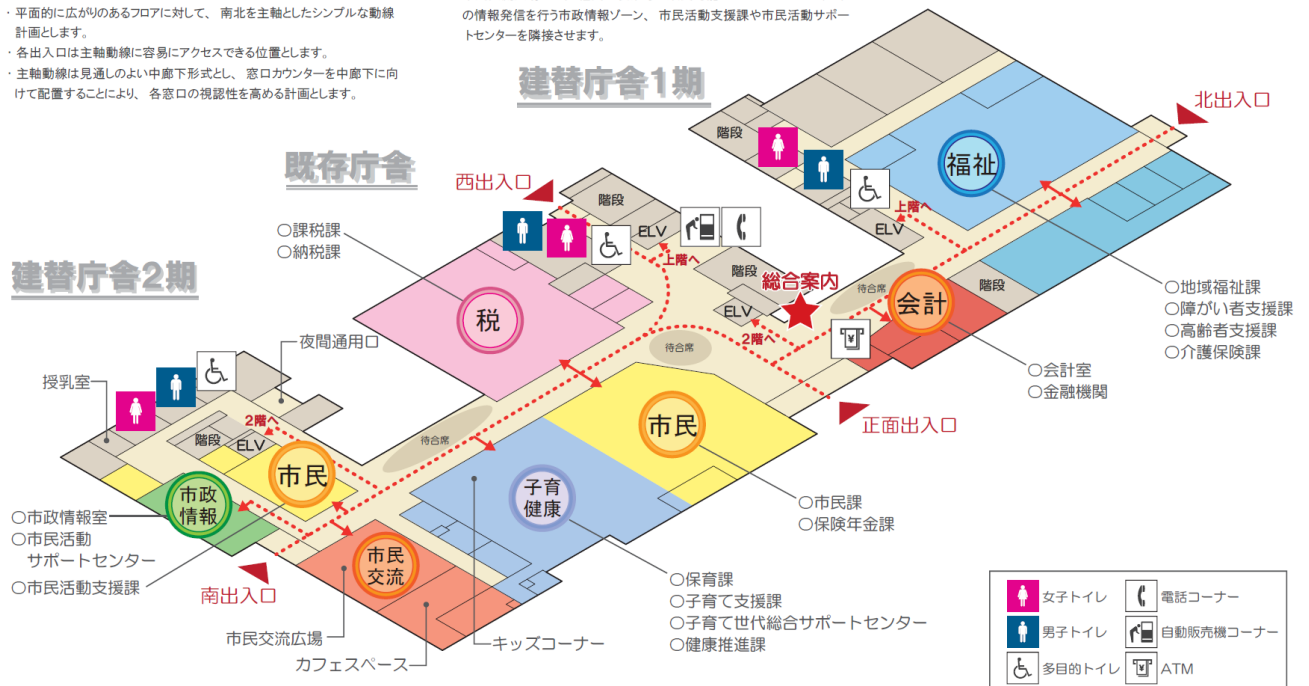
フロアガイド 2階

- 1. 市民が自由に使える市民協働会議室**
 - ・建替庁舎2期の2階には、市民が自由に使える会議室として、市民協働会議室を計画します。
 - ・市民協働会議室は、可動間仕切りにより、用途・人数によりフレキシブルな利用ができる計画とします。
 - ・建替庁舎2期に市民利用機能を集約することにより、セキュリティゾーンを明確にし、休日開庁や夜間利用等に対応できる計画とします。
- 2. 明るく開放的な吹抜空間**
 - ・既存庁舎の吹抜空間には、シーソータイプのエレベーターを設け、空間的な繋がりがだけでなく、上下階のアクセスを容易にします。
 - ・建替庁舎2期の市民交流広場上部に設けられた吹抜空間は、広場に対して自然光をふんだんに取入れ、明るく開放的なコミュニティ空間を演出します。
- 3. 既存庁舎と建替庁舎1期をつなぐ渡り廊下**
 - ・既存庁舎と建替庁舎1期は、渡り廊下でつなぎ、横移動を可能にし、各執務部門の連携を容易に図ることができる計画とします。

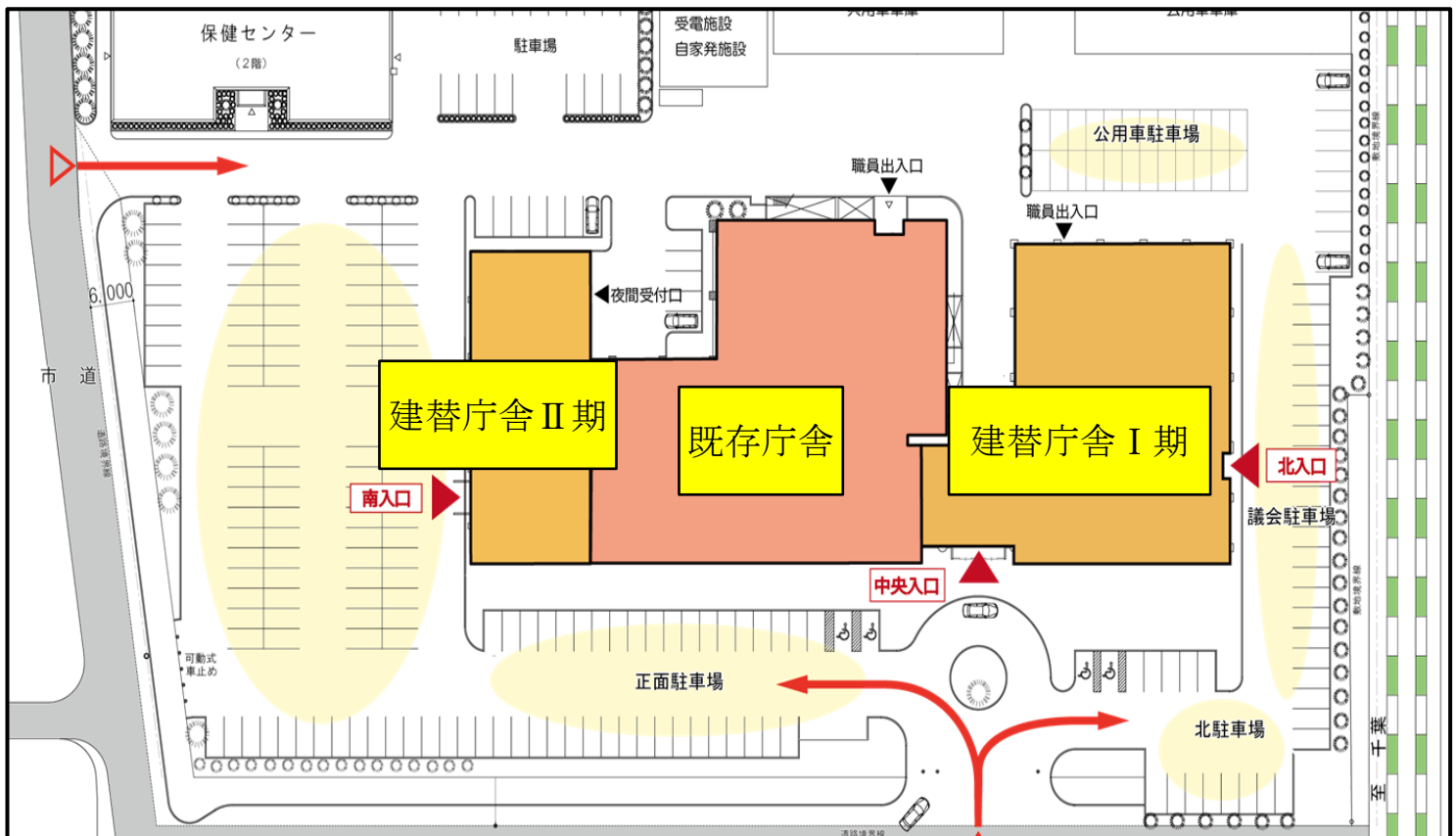
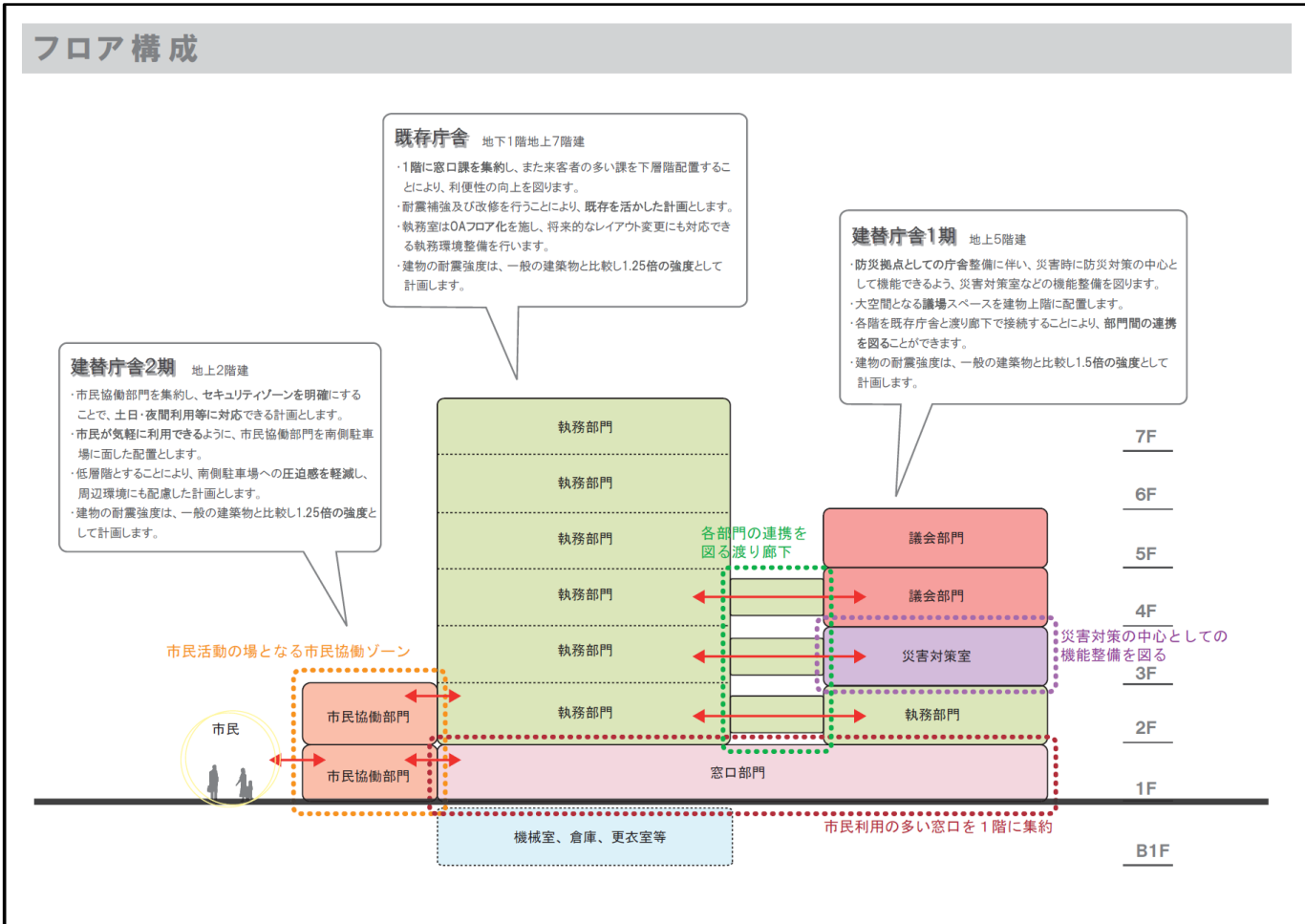


フロアガイド 1階

- 1. 市民利用の多い窓口を1階に集約**
 - ・市民利用の多い窓口を1階に集約することで、市民の利便性を図ります。
 - ・関連した課を集約した明確なゾーン構成により、各出入口から目的の窓口まで容易にアクセスできる計画とします。
- 2. 南北を軸としたシンプルな動線計画**
 - ・平面的に広がりのあるフロアに対して、南北を軸としたシンプルな動線計画とします。
 - ・各出入口は主軸動線に容易にアクセスできる位置とします。
 - ・主軸動線は見通しよい中廊下形式とし、窓口カウンターを中廊下に向けて配置することにより、各窓口の視認性を高める計画とします。
- 3. 市民活動の場となる市民協働ゾーン**
 - ・市民に開かれた庁舎として、建替庁舎2期を市民交流ゾーンとして整備します。
 - ・市民交流ゾーンの中心的な位置に、市民団体等が自主的に行う各種イベントや情報発信、展示等ができるスペースとして、市民交流広場を計画します。
 - ・市民交流広場には、軽食・喫茶等の飲食可能なカフェスペースや、市の情報発信を行う市政情報ゾーン、市民活動支援課や市民活動サポートセンターを隣接させます。
- 4. 働きやすい執務環境**
 - ・執務空間には事務サポートを行う「サポートゾーン」を計画し、執務空間にゆとりを与えることで、働きやすい環境を整え、サービスの向上を図ります。



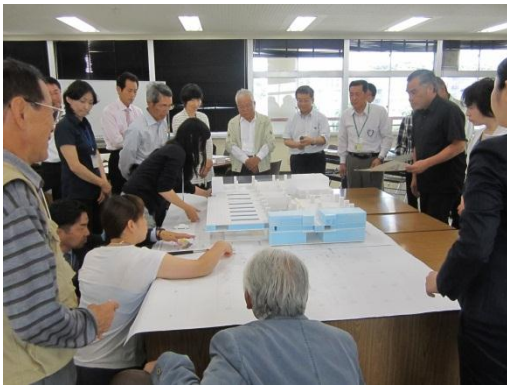
◎庁舎フロア構成（案）・建物配置（案）



～第6回グループワークの様子～

テーマ：「庁舎平面プラン（案）について」

A・B・Cの3つのグループに分かれ、グループワークを行いました。



《庁舎立体模型》

新庁舎1・2階案の模型を見ながら意見を出し合いました。



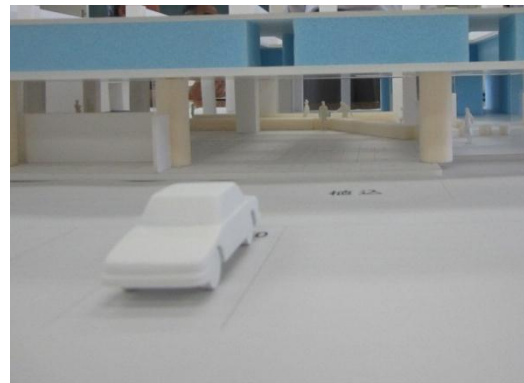
市民協働ゾーンは1階に交流広場、2階に市民が利用できる会議室を設けます。



1階に来庁者の多い窓口を集め、見通しの良いワンストップフロアを目指します。



市や各種団体の情報発信、交流の場となる市民交流広場を設けます。



正面入り口に総合案内を設け、各入口から分かりやすいサイン表示で誘導します。



《庁舎フロアガイド案・庁舎フロア構成案》

庁舎フロアガイド案、フロア構成案に対して改善点や市民交流広場の活用方法など、グループごとに発表していただきました。



今回は、「庁舎平面プラン（案）について」というテーマでグループワークが行われました。

グループワークを開始する前に、平面プラン案の図面や1・2階の模型を使って説明を行いました。委員の皆さんも初めて立体的に新庁舎のプラン案を見ることになり、大きくイメージを膨らませ、活発な意見交換をされていました。

グループワークでは、1・2階フロアガイド案やフロア構成案に意見をいただきました。中でも会議室に対する要望や展望スペース、授乳室の位置に関する意見が多く挙げられました。また、市民協働ゾーンの活用方法について様々なアイディアが出ました。

今回の市民委員会で、グループワークは最後となりますが、今までのグループワークの総まとめとして、次回は提案書（案）について話し合います。

グループワーク意見

市民協働ゾーン

- 市民交流広場、市民活動支援課、サポートセンター、市民情報室が集約されていていい。
- 市民交流広場の利用は休庁日も利用できるとするのか。
- 小さい団体向けに少し狭いスペースもほしい。市民協働会議室を3分割くらいに仕切れるように。
- 会議室を小分けに使える、敷居を取り外すのも可能に。
- 市民会議室の仕切りが可動式で、2部屋、3部屋に分けられ複数団体で使える。
- 掲示物はどこにはるか。市政情報室に集約するか。
- 市民会議室から吹き抜けスペースを見下ろせるようにする。

子育て・健康

- 授乳室がキッズコーナーから離れていて利用しにくい。
- 奥の授乳室に安全の対策が必要。
- 保育課など4課が並ぶのでカウンターが長い。途中でスペースを作り、そこをキッズコーナーにしたらどうか。
- サポートセンターのあたりをへこませる。
- キッズコーナーを広々とさせたい。みんなで見守れる場所に。
- 授乳室の場所は子育て健康スペース内に入れたほうが安心ではないか。
- 子育て支援課は授乳室脇に。健康推進課と位置を逆に出来るか。

市民協働ゾーンの活用方法

- フリーマーケット
- 朝どり野菜市場
- 見本市
- 子どもの作品展示を各学校持ち回りで。
- 夜、若者たちがライブができるように（ワンドリンク付きとかできると良い）。
- 暮らしに役立つこと、リサイクル、廃品回収、エコ情報。
- ものづくり、ワークショップ、子どもが参加できる。
- 市民広場でミニコンサート。ギャラリーをうまく作れると良い。2階からも見られる。
- 健康体操（ガウランド出張コーナー）
- サークル発表、展示、会員募集を兼ねた体験会など。
- 商工会の新製品、新商品展示会、試食会など。
- 交流広場は借りやすい仕組みにしないと意味がないので手続きを簡単に。使う場所で手続きできるように。
- 市民協働会議室も借用しやすくしてほしい。手続きを簡単に。

待合ロビー・窓口

- 待合席から坪庭が見えたらいい。
- 玄関ホールのスペース、明るさを現在以上に確保できるのか。トップライトの活用、待合室移動が必要では。トップライトは現在活用されていないので改修の必要がある。
- 総合案内を中心に設置。
- 総合案内コンシェルジュを。
- 天窓は、光が入るように掃除、作り替えすると良い。
- どの課も1階のように通路側からすぐに相談しやすい直線カウンターを希望。



休養室

- 1階休養室は市民、職員がともに利用できる保健室のように。

教育委員会

- 教育委員会がオープンな窓口になるので良いと思う。
- 教育委員会には子どもの体験などの情報がたくさんあるので、それが1階でも目に入るような工夫が必要。

防災

- 災害対策室は津波の想定からして対応できるものか。

議会

- 議会へ市民が気楽に寄ることのできる対策をどう考えているか。北面側に富士山が見えるギャラリー等の広場を兼ねられるのでは。

会議室

- 各階の会議室の多さ。もっと別の利用を。
- 副市長室、各部長室は撤去し、各課の部屋として利用。

駐車場

- 駐車場の対策をしっかりとしないと事故につながるかもしれない。

展望スペース

- 7階に展望スペースが欲しい。建替Ⅰ期の4階にでも是非どこかに検討を。

屋上

- 建替Ⅱ期の屋上はどのような利用か。

全体

- 原点に戻って各階の検討。
- 本庁舎は無理なので、新庁舎に緑を入れて。
- 分煙？禁煙？喫煙スペースを設けるのか。



印象に残ったこと

- ・市民は愛する地元袖ヶ浦を一望できる展望スペースをととても望んでいるということを感じた。
- ・市民協働部門、会議室について
- ・模型を作っていただき、イメージが具体的になりました。
- ・7階の展望コーナーはやはり心残りがあります。
- ・1階のエントランスホールは庁舎の顔になるので、もう少し検討が欲しいです。
- ・今回提示された平面プラン（案）はこれまでの時間と知見が集約された新庁舎に求められる機能が活かされている素晴らしい案だと思います。細部については専門家にお任せします。

感想・ご意見

- ・次回もよろしくお願いいたします。
- ・良い会議だと考えます。

質問

問1

何よりも、健常者には気づきにくい、障がい者関係団体からの要望をまず第一に実現するように働きかけをお願いしたいです。

答1

障がい者関係団体からいただいた庁舎整備に対する要望を考慮して、庁舎を利用する全ての方が利用しやすい、ユニバーサルデザインに配慮した計画とします。

問2

議場に関しては、ある程度の方向性がわかったら教えてほしいです。市民委員会の意見がどれほど受け入れられるか気になります。

答2

議会スペースについては、議会においても検討が進められていることから、議会からの要望をいただいた後、委員の皆さんにお知らせいたします。

問3

待合席について、限られたスペースで広く感じられるようにできないか。

答3

待合ロビーの配置や採光などによって、市民の利用しやすい窓口空間となるよう計画します。

問4

新庁舎のどこかに、東京湾、富士山、スカイツリーを見渡せる、小さくてもいいので「展望スペース」を。

答4

展望スペースは、既存新庁舎または建替庁舎Ⅰ期に設置することを考えています。今後、議会エリアの平面プランの検討とあわせて、展望スペースの配置場所について検討します。

問5

今ある天窓を活かし、メンテ（清掃）も容易にした明るい執務室としたい。自然光を活かしたい。

答5

天窓を活かして、明るさを確保する計画とします。なお、現在の天窓は劣化し、光の透過率が低下しているため、再整備時に天窓を交換する予定です。

◎次回の庁舎整備検討市民委員会開催予定

第7回検討市民委員会 H29. 7月予定

- ・提案書（案）について

次回の庁舎整備検討市民委員会は、「提案書(案)について」というテーマで話し合ってください。